

●最後の考査終了 本気の「本気」がいよいよ始まる いざ勝負

「元気」「勇氣」「本気」 仲間と共に

◆本日午後とこの土日(60時間)を君たちはどう過ごす?

2日半で30時間(本日6時間、土日24時間)を確保する。今の君たちならできる。

【チェックリスト】→ 来週は、考査の復習、個別模試の復習をしないではいけない。

- 第3回全統記述模試(先週返却)復習は済んだか。
- 11月17日、18日のセンタープレの復習は済んだか。
- 11月3日、4日のベネ・駿マークの復習は済んだか。
- 15日、16日の駿台センタープレに向けて強化する科目、維持する科目は何か。  
そのために何をするか。

- 再掲 受験票に貼る写真の用意はできたか。
- 調査書交付願い(担任提出は済んだか。)
- 募集要項の取り寄せはできているか。
- インフルエンザ予防接種

★冬季休業までのポイント★

- その1 学校の授業を大切に。最大限集中する。休まない。遅刻しない。
- その2 運を呼び込む(服装 ネクタイの緩みから「運氣」が逃げる。清掃・整理整頓)
- その3 睡眠時間の管理(朝型の徹底)・食事
- その4 優先順位をつけつつ、あれもこれもやる。バランスが大切。
- その5 ひとつひとつに「目標時間を設定」する。「終り」を決めよ。テキパキ動く。  
焦らず慌てず 回転数を上げよ。要:ストップウォッチ

●先輩を越える。昨年残り2か月のマーク得点の伸びはどのくらいだったか。

※11月マークから本番まで 平均 点上昇

例: 612点→725点 九州大学工学部合格 572点→672点 広島大学法学部合格

※50点以上上げると合格率は上がる。但し、センターの得点だけでは合否が決まらないこともこの表は示している。たとえマイナスになっても(センターは失敗したかに見えても)最後まで諦めなければ合格できる。この中(マイナス)には、難関大学合格者あり。マイナスになった人は600点台からの人が多い。油断は禁物。

●君の残り学習時間はあと何時間？

何ができる 何をする 最後の戦略

1 2 月	曜日	目安 時間	予定 時間	行事	1月	曜日	目安 時間	予定 時間	行事
7	金	6			1	火	6		模試
8	土	12			2	水	6		模試
9	日	12			3	木	12		
10	月	7			4	金	12		
11	火	6			5	土	12		
12	水	6			6	日	12		
13	木	6			7	月	12		
14	金	7			8	火	7		
15	土	6		模試	9	水	6		
16	日	6		模試	10	木	6		
17	月	7			11	金	7		
18	火	6			12	土	6		演習
19	水	6			13	日	6		演習
20	木	6		演習	14	月	12		
21	金	7		学校集会	15	火	6		
22	土	12			16	水	6		
23	日	12			17	木	6		
24	月	12			18	金	6		
25	火	12		補習	19	土			センタ ー試験
26	水	12		補習	20	日			自己採点
27	木	12		補習	21	木			
28	金	12		補習	1月計		146 時間		
29	土	12			総計		382 時間		300時間 を切る？ 400時間 を超える？
30	日	12							
31	月	12							
12月計		228 時間							

【計画例】5教科8科目 1科目40時間×8科目=320時間として…

国語：40時間 ( ) のすすめ・( ) のすすめ (古文の口語訳を…)

①センター試験過去問演習 2001年～2006年

80分×6題+復習(1題40分×6題) = 12時間

②直前演習 80分×7題+復習(1題30分×7題) = 13時間

③バックV 80分×5題+復習(1題30分×5題) = 9時間

★教科の仕上がり具合を分析し、個人個人で配分を決め計画する。とにかく具体的に。

★国英数(600点/900点)は、毎日(もしくは2日に一日)やる。完成はない。

バランスよくやり続けることで、維持される。